

学校教育目標

一人一人の生きる力を高め、進路の保障を図るとともに、豊かな人権感覚を育てる

「一人一人」をかけがえのない  
「一人」として尊重する  
(人権を通じての教育の保障)

豊かな人権感覚を育てる  
(人権についての教育の保障)

○一人一人の置かれている状況から  
出発する

- 一人一人がかけがえのない存在として大切にされ、個性・能力の違いを認め合い、心の居場所のある学級づくり。
- 一人一人が教育実践の出発点である。
- 一人一人が自己的素晴らしさを実感できる機会を大切にする。

○全教育活動を通して、全ての人々を  
かけがえのない人として受け入れる  
豊かな人権感覚を育てる。

○あらゆる人権問題に対して  
積極的に向かい合い  
その解決の方法を  
探究できる豊かな  
人権感覚を育てる。

目指す子ども像

- \* ⑤きに、進んでいきさつする子ども
- \* ⑥？と考え、学び合う子ども
- \* ⑦ちゃんと自分の思いや考えを  
伝える子ども
- \* ⑧うーんといっぱい  
運動する子ども

○ 生きる力を高める

- 「ふれあいの日」のふりかえり  
を大切にし、発達段階に応じて  
子ども自らが「今の自分」をみつめ  
「なりたい自分」を意識できるよう  
にする。
- 人間としての生きる力、自らの進路を  
切り拓き、生き方を探究する力を保障す  
る。

○ 進路の保障を図る

- 学力定着調査等、様々な  
調査結果の分析を活用し、個  
に応じた指導の徹底を通して「確  
かな学力」を保障する。

- 指導案を伴う授業の公開をおこない、  
一人一人の子どもたちに届く授業であつ  
たのかを振り返る。
- 研究プロジェクト（学習指導・学習環境・  
学力向上）の充実を通して、より確かな  
校内研究に取り組み、授業力を高める。
- 各学年で、基礎的・基本的な学習を徹底  
して指導する。

子ども達の主体的な学び  
を目指して

生きる力を高め、進路を保障する  
(人権としての教育の保障)

子どもたちが明日の登校を待ち望む学校、働きがいのある学校  
市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を推進する学校